

2026 年 9 月 8 日

## 下水道展'26 東京で「パルテム L-UV 工法」と 「パルテム・フローリング工法－自立タイプ」を初公開しました。

2026 年 8 月 4 日から 7 日まで東京ビッグサイトで開催された「下水道展'26 東京」において、当社パルテム部門は、「パルテム L-UV 工法」と「パルテム・フローリング工法－自立タイプ」を初公開しました。

「パルテム L-UV 工法」は、老朽化した下水道管の内側にライナー（更生材）を設置し、光で硬化させることで管路を更生する技術です。道路を大規模に掘削する必要がなく、従来の熱硬化工法と比較して硬化時間が短く、施工に必要な車両数を削減できるため、作業員の少人数化にもつな갑니다。また、ボイラー車を使用しないため燃料消費の低減が期待でき、施工時に蒸気が発生しないことから、環境にも配慮した工法となっています。今後は市場投入に向けた取り組みを進めてまいります。

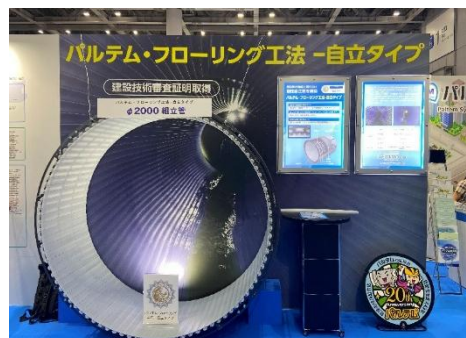
「パルテム・フローリング工法－自立タイプ」は、既設管の強度に依存することなく、新設管と同等の強度を有する大口径の自立管を構築できる工法です。既存の「パルテム・フローリング工法」をベースに開発され、2026 年 3 月に建設技術審査証明を取得しました。既設管路内で組み立てたダブル形状の鋼製リングに、高密度ポリエチレン製のかん合部材と表面部材を組み付け、表面部材と既設管との隙間に充填材を注入することで、自立管として必要な強度を確保します。

今回の下水道展では、多くのお客様に当社ブースへお立ち寄りいただき、両工法に対して大きな反響をいただきました。近年、下水道施設の老朽化対策や道路陥没事故への対応に加え、下水道法改正などを背景として、管路更生技術へのニーズは今後さらに高まるものと考えています。一方で、現場では多様な施工条件に対応できる工法が求められています。当社は今後も技術・工法開発を推進し、社会インフラの健全化に貢献してまいります。

以上



&lt;パルテム L-UV 工法&gt;



&lt;パルテム・フローリング工法－自立タイプ&gt;

【本リリースに関するお問い合わせ先】

芦森工業株式会社 パルテム営業部

(西日本営業課) 大阪市西区土佐堀 1 丁目 4 番 8 号 TEL : 06-6459-6061

(東日本営業課) 東京都千代田区岩本町 2 丁目 6 番 9 号 TEL : 03-5823-3042